



BCJ 評定-RC0195-01

## 評 定 書

JFE 建材株式会社  
代表取締役社長 谷 一浩 様

財団法人 日本建築センター  
理事長 立 石 真



平成15年12月17日付けで、評定申込みのあった下記の件について、当財団コンクリート構造評定委員会（委員長：野村設郎）において慎重審議の結果、平成16年3月17日付け評定報告書（評定番号：BCJ 評定-RC0195-01）のとおり、本件は、申し込みの範囲において、建築基準法令、その他の技術規準等及び当委員会で定めた基準に照らし、適正なものであると評定します。

なお、本評定書の有効期間は、平成21年3月16日までとします。

平成16年3月17日

### 記

1. 件 名 鉄筋組込 R デッキスラブ設計・製造・施工指針
2. 評 定 内 容 本件は、上弦材が1本、下弦材が2本のトラスと底板の鋼板デッキが抵抗溶接されたデッキに、コンクリートを打設することにより、コンクリート硬化後一体となるコンクリートスラブの設計・製造・施工に関する評定である。
3. 変 更 内 容
  - (1) 申込者名の変更：（日本鋼管ライトスチール→JFE 建材）
  - (2) 申込者から製造会社を削除：（株式会社ケンテックを削除）
  - (3) 製作工場の追加：（松井金網工業大阪工場）
  - (4) ボイドスラブに対する設計を追加
  - (5) デッキタイプ追加とスラブ高さの範囲拡大
  - (6) 最小スラブ厚を変更：（135mm→110mm）

